

2026年
No. 75
春号

Nakakita Smile通信

～マナーの処方せん～



中北マナーキャラクター
中北みどりちゃん

春は、就職・異動・転居など新しいスタートを切る季節です。ビジネスにおいて、名刺交換は、新たな出会いの場で、最初に行う挨拶です。相手との信頼関係をつくる大切な第一歩でもある名刺交換。今回は、【名刺交換のマナー】についてご紹介いたします。



名刺の渡し方

名刺は、相手に向けて、親指と人差し指の間に挟んで持ち、人差し指と中指の間に名刺入れを挟みます。名刺入れから名刺を浮かせた状態で持ちましょう。自分の会社名・部署名・氏名をゆっくり名乗りながら笑顔で渡します。

「私(わたくし)、〇〇病院(医院・薬局)の★★★★と申します。よろしくお願いいたします」

名刺の受け方

「頂戴いたします」と両手で受け取ります。「〇〇様でいらっしゃいますね」と復唱しながら引き寄せます。いただいた名刺は胸の位置から下げず、両手に持ったまま挨拶をしましょう。



同時交換

お互いに向かい合った状態から、右手に名刺、左手に名刺入れを持ちます。目下の人(訪問者)、目上の人(訪問先)の順に名乗ったら、相手の名刺入れの上に自分の名刺を差し出し、左手で相手の名刺を受け取ります。自分の名刺が相手の名刺より高い位置にならないように気をつけましょう。いただいた名刺は右手を添えて引き寄せます。



複数人との交換

自分の名刺は、交換前に相手の人数分だけ名刺入れから取り出しておき、名刺入れの下に準備をします。

名刺交換の順番は、訪問した側の役職上位者から行います。

一人目の方と交換が終わったら、いただいた名刺は、名刺入れの内側に挟みます。名刺入れの下から自分の名刺を出し、続けて交換をしていきます。いただいた名刺は、役職の上位者が一番上になるように挟みましょう。

名刺交換 NG 行為

- ◆ 名刺を切らしている
- ◆ 財布やポケットから名刺を取り出す
- ◆ 折れていたり、汚れていたりする名刺を渡す
- ◆ 落としてしまった名刺をそのまま渡す
- ◆ 座ったままや机越しで、名刺を受け渡す
- ◆ 相手の名刺の印字部分を指で隠す、触る
- ◆ 相手の目の前で、いただいた名刺に書き込む
- ◆ 名刺をすぐにしまう
- ◆ 名刺を置き忘れて帰る
- ◆ いただいた名刺を人に渡す

名刺は、「その人の人格」と言われるほど大切です。自分の名刺も相手の名刺も丁寧に扱うことで、信用につながります。

名刺交換は、相手に敬意を示し、信頼関係を築くための第一歩です！

マナーインストラクター部HPです。ぜひご覧ください。
<https://www.nakakita-manner.com/>

次回は7月発行予定です
お楽しみに♪

